

富江小学校の英語教育について

五島市は離島であることから、外国の文化や言語にふれる機会がありません。しかし、世界は急速にグローバル化が進んでいます。そこで、グローバル社会で通用する力をつけるために、本校では平成28年度より、1年生からの早期英語教育に取り組んでいます。1・2年生から、基本的な単語や表現を使って、楽しみながら英語に慣れ親しんでいます。

富江小学校の子ども達も、英語の時間が大好きで、ALTと一緒に、英語の時間を楽しんでいます！

富江小学校の英語教育の流れ

小学1・2年生

- ・外国語活動
(色、数、果物など)
- ・20時間

小学3・4年生

- ・外国語活動
- ・Let's Try!
- ・35時間

小学5・6年生

- ・外国語活動
- ・New Horizon
- ・70時間

中学生

- ・外国語活動
- ・New Horizon
- ・140時間

英語教育の成果と課題

【成果】

- ALTとの挨拶やゲームを通して、会話のやり取りの仕方や英単語を覚えられるようになってきている。
- 英語を聞き取る力が高まってきている。
- 外国の文化への興味関心をもって、活動に取り組んでいる。
- 間違いをおそれずに、友達に進んで声をかけて話している。

【課題】

- 人前で発表することに抵抗感がある。
- 高学年になると文法や英単語などの定着が難しい。
- 表現したいことを、知っている知識を活用して、何とか表現しようとする気持ちが不足している。
- 地域の方からは、「アンケート結果から、子どもたちが外国語の学習を楽しみにしていることが分かるが、地域だとそれを感じる機会がなかなか少ない」という意見をいただいた。外国語の学習の様子を発信する機会を増やしていきたい。

わたしは、外国語（英語）の学習を楽しみにしています。

富江小の子どもは、外国語（英語）を楽しみながら学習している。

